

第3期 決算公告

2024年6月21日

名古屋市中村区名駅一丁目2番4号
名鉄プロパティマネジメント株式会社
代表取締役社長 小野 猛

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,574,054,014	流動負債	1,653,730,727
現金及び預金	231,789,062	未払金	272,666,504
未収金	153,295,411	リース債務	721,722
短期貸付金	2,249,930,893	未払法人税等	78,135,800
前払費用	79,286,523	預り金	1,176,261,053
立替金	849,101,404	前受収益	91,023,699
貯蔵品	532,342	賞与引当金	16,457,000
その他の流動資産	10,118,379	その他の流動負債	18,464,949
固定資産	462,490,988	固定負債	2,183,193,248
有形固定資産	38,849,116	リース債務	2,776,626
建物	1	預り保証金	2,075,720,422
建物附属設備	9,784,242	退職給付引当金	104,696,200
機械及び装置	752,605		
器具及び備品	22,497,668	負債合計	3,836,923,975
リース資産	3,135,000	(純資産の部)	
建設仮勘定	2,679,600	株主資本	199,621,027
無形固定資産	4,994,668	資本金	50,000,000
ソフトウェア	4,994,668	資本剰余金	50,000,000
投資その他の資産	418,647,204	資本準備金	50,000,000
差入保証金	418,508,400	利益剰余金	99,621,027
長期前払費用	138,804	その他利益剰余金	99,621,027
		繰越利益剰余金	99,621,027
		純資産合計	199,621,027
資産合計	4,036,545,002	負債・純資産合計	4,036,545,002

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

定額法によっております。

主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	3年
建物附属設備	2～12年
器具及び備品	2～8年

無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収可能不能見込み額を計上しております。

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込額に基づき当事業年度期に見合う額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純利益 110,939,817 円